

当市におけるパスポート申請・
交付業務の実施で利便性向上を

互 金次郎

問 近年、グローバル化が進みビジネス、観光、留学等海外渡航は大変身近になりました。県では、住民サービスの向上の観点から、旅券事務に係る権限移譲を進めています。

越谷・草加市等は平成19年4月から旅券事務が実施され、本年4月から八潮市でも開始されました。

昨年春の春日部支所における吉川市民のパスポート申請件数は、1367件でした。

当市でも市民の利便性向上のため、パスポートの申請・交付業務の実施を検討すべきと考えますが。

答市長 市民の利便性の向上につながると思えますので、平成25年度の早い時期に旅券事務の移譲を受けることができると準備を進めます。

◆エリアメール導入で緊急情報等の迅速な配信を

問 エリアメールは電源さえ入っていれば事前登録の必要はなく自動的に受信します。

費用対効果も高く、緊急情報の迅速な配信のため導入に踏み切るべきと考えますが。

答市長 平成24年度内の導入に向け準備を進めています。



来年度中には市内でのパスポート取得が可能に

人と犬・猫が共生した
吉川市を目指して

五十嵐 恵千子

問 ①ドッグランの設置は、利用者が中心となり運営・活動をする団体の協力が必要とご答弁をいただいています。が、市内で積極的な活動を行っているNPOからドッグラン設置・運営の要望を頂いています。ご見解を。②埼玉県では、今年度から野良猫を減らすために、市と連携して野良猫対策に取り組む団体に活動費を補助します。市に長年貢献いただいているNPOと連携し「地域猫活動」実施へ

支援を。③平成23年6月議会一般質問で「災害時の動物愛護」について質問しましたが、進捗状況は。

答都市建設部長 ①NPOが立ち上がり、気運も高まっている様ですので、先ずはNPO・道路公園課・環境課で話し合います。

答市民生活部長 ②県の補助金活用を含め、市内動物愛護団体や県と協議し、出来れば今年度中から実施したいと思っています。③現在、見直し中の地域防災計画の中に災害時の動物救護対策を盛り込むことを検討しています。

◆子ども行政一元化、子ども若者総合サポートシステム構築を

答市長 総合的に子育てを支援する上で大変有効だが、課題もあり、提案の事例等も含め研究します。

メガソーラーの誘致
導入を

小野 潔

問 政府では2030年代に自然再生可能エネルギーの占

める比率を約30%と定めました。上田埼玉県知事も「二区画、一自治体で導入したい」と述べています。そこで三輪

野江の白地地域120haへメガソーラーシステムの誘致及び導入事業を実施しては。

答市長 メガソーラーは先進地の事例を参考に研究する。

◆いじめ防止対策強化を

問 絶対にいじめによる自殺者を出さないために①「喧嘩であった」とだけ対応するのではなく潜在的と認識すべきです。②全教職員へ研修の実施を。③保護者へ「家庭用いじめ発見チェックシート」の配布を。

答教育長・教育部長 ①聞取りの中でしっかり分析した。②各校の実情に合わせて実施していく。③配布するよう指示していく。

◆334号線・武蔵野線ガード前歩道橋美南一丁目地域の歩道から歩道橋への補助階段設置と信号機の設置を。

答都市建設部長 信号機は難しいが、補助階段は県と協議する。

スポーツ振興に関して

稲葉 剛治

◆スポーツ施設の改修について 問 設備の改修を部分的な改修という視点ではなく、設備全体を考えた視点で改修を行なうのはどうか。

答教育部長 定期的な大規模な修繕が必要になってくると考えるので、点検の状況を見ながら、検討していく。

問 スポーツ施設の管理を指定管理者制度に移行するとう事は考えているか。また、移行する際には、行政と指定管理者が連携をとれる形で行を進めて頂きたい。

答教育部長 指定管理者制度については、平成26年頃を目安に移行する事を考えている。移行の際には、指定管理者と連携をとる事をふまえながら検討していく。

◆スポーツ団体の支援について 問 今後、全国から集まってくるような大会、催し物を企画する事は考えているか。

答教育部長 現在の所、全国的なレベルでのイベント開催の計画はない。